

隔月刊「いいテク・ニュース」Vol. 193号【最新開催セミナーご案内！】

□ ■ (株)技術情報センター ————— ■ □
「いいテク・ニュース」
～ Ecology & Energy & Engineering-Techno News ～
☆☆☆☆ 【2月開催セミナー・新規取扱書籍ご案内！！】 ☆☆☆☆
□ ■ ————— 2026.1.27 Vol.193 ■ □

(株)技術情報センターのメルマガをご覧いただきありがとうございます。

一年でもっとも寒さが厳しい時季になりました。

このころの季語に「暖鳥（ぬくめどり）」があります。

鷹、隼など猛禽は寒い夜、凍傷にかからないよう、小鳥を捕らえその体温で懷炉（かいろう）のように一晩中脚を暖め、翌朝、暖めてくれた小鳥を放ち、その日は小鳥が飛び立った方角には狩りに行かないという伝承によるものです。

実際、鷹が捕食するのは中型の鳥で、弱い小鳥を獲物にすることは少ないようです。

例えば、体長14cm、体重6-9g程度の柄長（エナガ）は鳥（カラス）から守ってもらうため、鷹のすぐ近くに巣を作り、鷹が食べ散らかした羽毛を素材にして子育てをします。

「暖鳥」は単なる暖かさだけではなく、命のやりとりや人間が想像する自然の姿を映し出す深い情景を持つ季語で、小鳥など小さな生き物に暖かい眼差しを注ぎ続けた、小林一茶や正岡子規が好んだ季語でもあります。

寺山修司、成田千空をはじめ多くの俳人を輩出した青森の俳誌も『暖鳥』です。

暖鳥同士が何か咄（はな）すぞよ

小林一茶

声立てぬ別れやあはれ暖鳥

正岡子規

(株)技術情報センター「いいテク・ニュース」第193号をお届けいたします。

今回も2026年2月開催19セミナーと新規取り扱い書籍情報3タイトルと

盛り沢山の内容になっています。

ご興味がおありのテーマを選んでご覧いただけるとありがたく存じます。

☐ ■ ————— ■ ☐

i n d e x

☐ ■ ————— ■ ☐

◇セミナー情報[2026年2月開催セミナー/19件]

2026年2月開催セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2026-02.html>

◇おすすめセミナーPick Up

2月25日(水)開催

「企業におけるCO2分離回収技術とCCUSへの取組み」セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/20260210.html>

◇主催セミナー アーカイブ一覧

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-archive.html>

◇新規取り扱い書籍情報（3タイトル）

<https://www.tic-co.com/books.html>

◇セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数ランキング

<https://www.tic-co.com/access-lanking/al-index.html>

◇E-mail変更・不要について

<https://www.tic-co.com/merumaga.html>

□ ■ _____ ■ □

セミナー情報

[2026年2月開催セミナー/19件]

□ ■ _____ ■ □

当社主催セミナーを、開催日順でご案内致します。

詳細につきましては、各セミナータイトルの下にございます

URLにてご案内致しております。

■ 2月10日(火)-----

バイオマス発電設備の事故防止のための有効対策

～経産省ガイドライン執筆者による火災・爆発事故の予防・再発防止策を中心に
燃料面、設備面および運用面に至るまで詳説！！～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20260212.html>

■ 2月10日(火)-----

～講師2名（GSユアサ、JERA）ご登壇～

リチウムイオン電池リサイクルに関する
法規制・経済性・市場実態と技術開発

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20260204.html>

■2月12日(木)-----

－水処理・汚泥処理の効率化・低コスト化・省エネを考慮した－
凝集剤の特性と効果的選定・活用法

～「ジャーテスターによる」実演を交えて解説する～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20260203.html>

■2月12日(木)・27(金)-----

－脱炭素・再エネ有効利用に寄与する－

低・中・高温蓄熱技術(蓄熱材)の開発と応用動向

★各日受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20260213.html>

■2月13日(金)-----

ターコイズ水素製造と要素技術開発動向・展望

～講師3名【物質・材料研究機構、エア・ウォーター、九州大学】ご登壇～

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★（II・IIIのみ可）

★アーカイブ★（II・IIIのみ可）

<https://www.tic-co.com/seminar/20260208.html>

■2月13日(金)-----

活性炭の構造設計の要点と評価・利用技術

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20260207.html>

■2月16日(月)-----

【講師2名：オンラインセミナー】

MOF（金属有機構造体）の基礎～応用・研究動向・実装

★個別（各テーマ）受講可能★

★ライブ配信★

★アーカイブ★（Iのみ）

<https://www.tic-co.com/seminar/20260209.html>

■2月17日(火)-----

－電気器材を実際に触れて理解を深めるために
受講定員を絞り「実機による演習」を豊富に交えた－
現場で役立つ電気の基礎知識
～専門外の方のための～

★会場★

<https://www.tic-co.com/seminar/20260201.html>

■2月18日(水)-----

圧力容器の強度評価と設計技術・規格基準
～設計基準となる規格から強度評価・設計のポイントまで～

★会場★

★ライブ配信★

<https://www.tic-co.com/seminar/20260202.html>

■2月18日(水)-----

Power-to-Xに関する事業と技術開発動向・取組み
－講師3名【European Energy、東芝エネルギーシステムズ、千代田化工建設】ご登壇－

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20260218.html>

■2月19日(木)-----

水素・アンモニアの導入方策・法規制と設備・要素技術開発動向・展望
～講師4名【国際環境経済研究所、エア・ウォーター、
日揮ホールディングス、日鉄テクノロジー】ご登壇～

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20260215.html>

■2月19日(木)-----

～電力基盤再構築・2026新政策／ワットビット連携

／モビリティ×エネルギー／蓄電所ビジネス～

需給双方変貌する電力システムと関連ビジネスの新展開

～講師5名(関西電力、電力中央研究所、リブ・コンサルティング)ご登壇～

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20260214.html>

■2月20日(金)-----

—国内工事における—

プラント配管工事工数の合理的な見積法

～配管溶接継手当たり工数法を解説～

★会場★

★ライブ配信★

<https://www.tic-co.com/seminar/20260205.html>

■2月20日(金)-----

乾燥技術の動向と乾燥プロセスにおける

コスト削減策（省エネ・低炭素化技術）

～適材適所に省エネ乾燥！

エネルギー有効利用や乾燥操作でコスト削減！

CO2削減！～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20260206.html>

■2月25日(水)-----

—三菱重工業、日揮グローバル、三井金属、清水建設の方々ご登壇—
企業におけるCO2分離回収技術とCCUSへの取組み
～大規模から中・小規模向けまでの研究開発動向・展望～

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20260210.html>

■2月25日(水)-----

電力系統安定化に関する技術開発動向と事例
～講師4名（東光高岳、東芝エネルギーシステムズ、富士電機、川崎重工業）ご登壇～

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20260219.html>

■2月26日(木)-----

SAF（持続可能な航空燃料）の製造技術開発動向と取組み・展望
～講師5名【IHI、東芝エネルギーシステムズ、東京農工大学、
日本微細藻類技術協会、大阪公立大学】ご登壇～

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20260216.html>

■2月26日(木)-----

～クリタグループにおける取組みを中心とした～

持続可能な社会の実現に貢献する『水の新たな価値』創出への挑戦

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20260211.html>

■ 2月27日(金)-----

～持続可能な窒素管理／窒素循環の実現に向けて～

アンモニアの回収・リサイクル技術開発動向・展望

—講師3名【神原教授、電力中央研究所、木村化工機】ご登壇—

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20260217.html>

各月毎のご案内を、下記URLにご用意致しておりますので是非一度
ご覧頂けましたら幸いに存じます。

■ 受講申し込み受付中セミナー一覧

● 2026年2月開催セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2026-02.html>

● 2026年4月開催セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2026-04.html>

● 2026年6月開催セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2026-06.html>

● 2026年2月開催アーカイブセミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2026-02archive.html>

● 2025年12月開催アーカイブセミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-12archive.html>

- 2025年10月開催アーカイブセミナー
<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-10archive.html>
- 2025年8月開催アーカイブセミナー
<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-08archive.html>
- 2025年6月開催アーカイブセミナー
<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-06archive.html>

※開催決定・開催終了分より、随時追加・削除されていきますので、最新の情報は上記URLをご参照下さいませ。

☐ ■ _____ ■ ☐
おすすめセミナーPick Up
☐ ■ _____ ■ ☐

今回のPick Upセミナーは

「企業におけるCO2分離回収技術とCCUSへの取組み」セミナー

です。

本セミナーでは、午前（プログラムⅠ・Ⅱ）に三菱重工業における排ガスCO2回収技術と商用機実績、最近の取組み事例、今後の展望、日揮グループのCCS/CCUSに関する取組み、CO2分離回収技術を中心に、午後（プログラムⅢ・Ⅳ）には三井金属が開発を進める多孔質材料ベースの吸着システムについて、ラボ検討から実機実証、今後の展望まで、又、清水建設における実装を想定したTSA方式を用いた大気中CO2回収技術ならびに固体吸着材の検討などについて、斯界の最前線でご活躍中の企業の講師陣に詳説頂きます。

- 講 師 三菱重工業株式会社
上條 孝 氏
- 講 師 日揮グローバル株式会社
小池一規 氏
- 講 師 三井金属株式会社

古川孝裕 氏

- 講 師 清水建設株式会社
布施幸則 氏

● 日 時 2026年 2月 25日(水) 10:00～16:15

● 会 場 東京・新お茶の水・連合会館(旧 総評会館)・会議室

※本セミナーは、会場での受講またはライブ配信(Zoom)での受講も可能です。
※セミナー資料(テキスト)はセミナー開催日の直前にデータ(pdf)でお送り致します。

- 受講料
 - ◆ 1日受講 55,000円【1名につき】
(同時複数人数お申込みの場合1名につき44,000円)
(午前と午後で受講者が異なる場合でも可)
 - ◆ 午前(プログラムⅠ・Ⅱ) 受講 38,500円【1名につき】
 - ◆ 午後(プログラムⅢ・Ⅳ) 受講 33,000円【1名につき】
- ※上記全て、テキスト代、消費税を含む

● セミナープログラム ●

10:00-11:15

I. 三菱重工のCO2回収技術の歩みと最新動向

CCSやCCUにおいて、燃焼後排ガスからのCO2回収技術は重要な役割を担っている。三菱重工業は過去30年以上にわたり、関西電力株式会社と共同で排ガスCO2回収技術の開発を推進し、業界トップクラスの多数の商用機を納入してきた。本講演では、排ガスCO2回収技術(Advanced KM CDR Process TM)の開発の歩み、商用機の実績、最近の取り組み事例を紹介するとともに、今後の展望について述べる。

1. 三菱重工のCO2回収技術の取り組み経緯
2. 排ガスCO2回収技術(Advanced KM CDR Process TM)の概要と特徴
3. 商用機の導入実績とグローバル展開
4. 最近の取り組み事例と新技術動向
5. 今後の展望
6. 質疑応答・名刺交換

11:30-12:45

II. 日揮グループのCO2回収技術とCCUSの取り組み

世界的な温室効果ガス排出削減の取り組みとしてCCS/CCUSが実装されつつあるが、更なる普及にはCCS/CCUSを高効率・低コストで実施する技術の確立が不可欠である。本講演では、日揮グループのCCS/CCUSに関するこれまでの取り組みとCO2分離回収技術を紹介する。

1. パーパス「Enhancing planetary health」概要紹介
2. 日揮グループのCCUSに関する取り組み
3. CO2分離回収技術の開発「高圧再生型CO2回収技術HiPACT」「DDR型ゼオライト膜」
4. 燃焼排ガスからのCO2分離回収
5. 質疑応答・名刺交換

14:00-15:00

III. 多孔質材料を用いたCO2分離回収システムの開発

脱炭素社会の実現に向け、CO2排出削減は喫緊の課題となっています。特に中小規模・低濃度排出源からのCO2回収には、高効率・低コストかつコンパクトな回収技術が求められています。本講演では、当社が開発を進める多孔質材料ベースの吸着システムについて、ラボ検討から実機実証、今後の展望について紹介する。

1. 三井金属のカーボンニュートラルに向けた取り組み
2. 代表的な多孔質材料のCO2吸着特性
3. CO2分離回収技術
4. 吸着材の実機評価
5. 今後の展望
6. 質疑応答・名刺交換

15:15-16:15

IV. TSA方式による大気中CO2 回収技術と都市型DAC、ビル実装への展望

カーボンニュートラル実現に向けて、ネガティブ・エミッション技術の一つであるDAC (Direct Air Capture) に取り組んでいる。建築並びに都市の付帯設備として、DAC&U (DAC and Utilization) を目指しているのが特徴の一つである。本講演では、建築並びに付帯設備としてのDAC&Uのコンセプト、実装を想定したTSA方式を用いた大気中CO2回収技術、ならびに固体吸着材の検討について解説する。

1. 会社紹介
2. カーボンニュートラル実現に向けたDAC
3. ムーンショットPJでの取り組み
4. 固体吸着材の検討と動的DAC実験
5. 今後の展望
6. 質疑応答・名刺交換

－名刺交換など－

セミナー終了後、ご希望の方はお残りいただき、講師とご受講者間での名刺交換ならびに講師へ個別質問をお受けいたします。

お申し込み・お問い合わせ等は下記URLにてお願い致します。

<https://www.tic-co.com/seminar/20260210.html>

☐ ■ _____ ■ ☐

主催セミナー アーカイブ一覧

☐ ■ _____ ■ ☐

過去に開催致しましたセミナーの当日の様子を録画・編集した動画を配信致しております。
是非一度ご覧下さいませ。

こちらから↓

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-archive.html>

- 第1位 「CCS・CO2輸送・貯留に関する動向と技術開発・展望」
(2025年12月17日(水)開催)
<https://www.tic-co.com/seminar/20251210.html> アクセス数 1809
件
- 第2位 「GX-ETS第2フェーズの制度設計、重要論点と
我が国のカーボン・クレジット市場の現状・展望」
(2025年12月22日(月)開催)
<https://www.tic-co.com/seminar/20251213.html> アクセス数 1338
件
- 第3位 「世界の防爆規格と認証・取得の最新動向と正しい理解・適用」
(2025年12月23日(火)開催)
<https://www.tic-co.com/seminar/20251217.html> アクセス数 1180
件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓
<https://www.tic-co.com/access-lanking/al202601S.html>

今回は第1位に
CCS・CO2輸送・貯留に関する動向と技術開発・展望
—講師4名【東京大学、電源開発、千代田化工建設、INPEX】ご登壇—
がランクイン。

本セミナーでは、海域CCSの概要・関連法、課題・展望から、CO2の貯留技術、貯留されたCO2のモニタリング技術、CO2の挙動を予測するシミュレーション技術について、斯界の最前線でご活躍中の講師陣に詳説頂いた内容が多くの関心を集めたのでしょうか。

関連セミナーとして
2026年2月25日(水)に
—三菱重工業、日揮グローバル、三井金属、清水建設の方々ご登壇—
企業におけるCO2分離回収技術とCCUSへの取り組み
～大規模から中・小規模向けまでの研究開発動向・展望～

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20260210.html>

ならびに、

2026年2月13日(金)に

ターコイズ水素製造と要素技術開発動向・展望

～講師3名【物質・材料研究機構、エア・ウォーター、九州大学】ご登壇～

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20260208.html>

ならびに、

2026年2月18日(水)に

Power-to-Xに関する事業と技術開発動向・取組み

—講師3名【European Energy、東芝エネルギーシステムズ、千代田化工建設】ご登壇—

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20260218.html>

ならびに、

2026年2月19日(木)に

水素・アンモニアの導入方策・法規制と設備・要素技術開発動向・展望

～講師4名【国際環境経済研究所、エア・ウォーター、

日揮ホールディングス、日鉄テクノロジー】ご登壇～

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20260215.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

：：：：：：：：：：： ☆ 書籍及び調査資料 ランキング ☆ ：：：：：：：：
：：：：：

第1位 『日米のデータセンタービジネスと技術の最新動向 2025』

<https://www.tic-co.com/books/2025ce03.html>

アクセス数 808

件

第2位 『XR産業応用』
<https://www.tic-co.com/books/25stm096.html> アクセス数 578
件

第3位 『廃プラスチックのケミカルリサイクル』
<https://www.tic-co.com/books/25stm091.html> アクセス数
326件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓
<https://www.tic-co.com/access-lanking/al202601B.html>

今回は日米のデータセンタービジネスと技術の最新動向 2025
が書籍・調査資料アクセスランキングトップに。

電子情報技術産業協会（JEITA）によると日本においてデータセンターを通じて提供
されるサービスの市場規模は、2030年に5兆6500億円となり、2025年の4兆3453億円
から、年平均5.4%増で成長すると予測しています。

また、2030年におけるデータセンターサービス世界市場は1兆7200億ドルとなり、
2025年に比べて2倍超の規模に成長すると予測。

また、サーバーや半導体、電子部品などのデータセンター関連製品市場は、2030年に1兆
6907億ドルになると予測。

2025年比で約2.5倍になる。

日本市場よりも、世界市場の成長率のほうが高いとの予測が出ていて、そのような背景か
ら日米のデータセンタービジネスと技術の最新動向をまとめた内容が関心を集めてのラン
クインでしょう。

関連セミナーとして

2026年2月19日(水)に

～電力基盤再構築・2026新政策／ワットビット連携

／モビリティ×エネルギー／蓄電所ビジネス～

需給双方変貌する電力システムと関連ビジネスの新展開

ー講師5名(関西電力、電力中央研究所、リブ・コンサルティング)ご登壇ー
を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20260214.html>

ならびに、

2026年2月25日(水)に

電力系統安定化に関する技術開発動向と事例

～講師4名（東光高岳、東芝エネルギーシステムズ、富士電機、川崎重工業）ご登壇～
を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20260219.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

☐ ■ _____ ■ ☐

E-mail変更・不要について

☐ ■ _____ ■ ☐

E-mailアドレスが変更になった場合は、件名に「アドレス変更」と
ご記入頂き、本文には、

★ 旧E-mailアドレス

★ 新E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますよう
お願い申し上げます。

今後このご案内メールが不要でございましたら、件名に「不要」と
ご記入頂き、本文には、

★ E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますよう
お願い申し上げます。

※下記URLでも承っております。

<https://www.tic-co.com/merumaga.html>

※このメールの返信にてお問い合わせをされますと、処理の都合上、
ご回答までに一週間以上頂く場合がございます。

お問い合わせは info@tic-co.com までお願い致します。

☐ ■ _____ ■ ☐

最後までお読みいただきありがとうございました。

(株)技術情報センター メルマガ担当 白井芳雄

本メールマガジンのご感想や本メールマガジンへのご意見・ご要望等
melmaga@tic-co.com まで、どしどしお寄せ下さいませ。

////////////////////////////////////

『 - その先の、深い情報へ。 - 』

(株)技術情報センター

〒530-0038 大阪市北区紅梅町2番18号 南森町共同ビル3F

[T E L] 06-6358-0141

[F A X] 06-6358-0134

[U R L] <https://www.tic-co.com/>

[E-mail] info@tic-co.com